

2016 Tahmazo フェスティバル in 淡路島 詳細競技ルール

競技1及び2：電動グライダーによる滞空競技

- ・同時飛行を行いますので出来る限り 2.4GHz 帯無線機をお願いします。
- ・翼幅 2.6m 未満と翼幅制約なしの 2 クラス。
- ・両クラス共にモーターに制約なし、電圧は無負荷時 51V 以下。
- ・電動グライダー出場機体には機体識別番号を表示しておくこと。

グライダー競技のルール（ルールは両クラス共通です）

1. 予選は 2 ラウンド、飛行時間はスタートから 6 分 MAX の予定。
2. モーターランの時間は最大 30 秒。時間内に停止しても良いがそれ以降に再起動すれば失格。
3. 合図と同時に発航、計時開始。機体の一部が接地する瞬間までの時間を計る。
4. 予選 1 R はゼッケン順に 5 名ずつ同時飛行（基本的に申込みの逆順を予定）。
5. 予選 2 R は成績上位から 5 名ずつフライト。
6. 得点はポイント制で 1 位 20 点、2 位 12 点、続いて 8 点、6 点、5 点とします。
7. 同着の場合は同着順位の得点を合計し、等分に分配します。
8. 予選 2 ラウンドの得点を合計し、各クラス予選上位者で決勝飛行（人数は当日決定）。
9. 決勝は時間無制限。最後まで残った人が 1 位。同タイムの場合は翼幅の小さい方が勝ち。
10. 当日の気象状況、参加人数などにより飛行時間等を変更する場合があります。
11. 飛行上限高度、空域は事前に周知しますので、厳密に守っていただきます。

競技3：タッチアンドゴー、タイムラリープラス競技

- ・グライダークラスとの競技参加（飛行）時間を公平にするため、2016 年から簡単な競技、「高度ラリー」を追加しました。
- ・3 つの種目の得点合計で順位を決定します。
- ・3 種目とも飛行上限高度は地上 150m 以下をお願いします。

種目1：タイムラリーのルール

1. 2～3 分間のタイムラリー。飛行時間(分、秒)は当日決定。
2. スタートのタイミングはジャッジが伝えます。
3. スタートから 1 秒ごとに 1 点を加点。指定の時間を超えると 1 秒につき 2 点ずつ減点。
4. 定点着陸。飛行場に円を描きます。40m 内は 20 点加点（最初に接地したポイントで判定。着陸姿勢は問いませんが明らかな墜落は加算しません）。
5. 当日の気象状況、参加人数等により競技時間等を変更する場合があります。

種目2：タッチアンドゴーのルール

1. 3 分間で滑走路に何回タッチ＆ゴーが出来るかを競います。
2. 滑走路と直角に 40m 間隔の平行線を引き、一回のパッシングで必ず両方の線(の延長線上)を超えること。
3. 接地の後、進入と反対側の線を超えた時点で 1 回とカウントする。
4. 1 回につき 10 点を加点。時間内であれば再スタートや部品交換は可能。
5. エンジン機は 30% のボーナスポイントを加算します。

種目3：高度ラリーのルール

1. 飛行時間中に到達した最高高度が指定高度に近いかどうかで点数を競います。指定高度は 120m から 130m の間で当日決定します。
2. 主催者の用意した高度計を機体に搭載していただきます。
3. スタート後、3 分以内に指定高度（と思う高さ）まで上昇、引き続き着陸してください。飛行時間が 3 分を超えると失格とします。
4. 飛行中に送信機のテレメトリーを見たり、助手が操縦者に高度を知らせたり、アラームを出してはいけません。
5. 持ち点 120 点から、指定高度までは高度 1m 不足につき 1 点を減点。指定高度をオーバーした場合は 1m につき 4 点ずつ減点します。
6. 当日の気象状況、参加人数等により競技時間等を変更する場合があります。

(以上)